

「愛」と「信」を学ぶ学校

教育目標

強く 明るく 伸びる子

困難に負けない強い心と健康な体・明るい心を持ち、相手の立場を理解し協力して活動する
真理や正義を追究し、未来を見つめて よりよく生きようとする

令和6年度の重点 : よさや成長を自覚し、認め合い、高め合い、主体的に学ぶ子ども

<学びの充実>

自分の考えをもち、伝え合い、
深め合う子

- 単元テスト（国・算）の結果が80点以上になる。
 - ・単元末テストで80点とれた児童の割合が80%以上である学級が、
A：全学級
- 課題を理解し、自分の考えをもてる。
 - ・児童アンケートで◎を付ける割合
A：80%以上
- いろいろな考えを伝え合うことができる。
 - ・児童アンケートで◎を付ける割合
A：80%以上
- 友達の考えを聞いて、よりよい考えを見つ
けることができる
 - ・児童アンケートで◎を付ける割合
A：80%以上
- 【そのために】（詳細は別紙参照）
- 自分の考えをもてるような課題設定をした
授業を実践する。
- 考えを伝え合う場面を設定した授業を実践
する。
- 「読む力」の向上を目指した授業を実践す
る。
- ワークテストや学力検査の結果をもとに指
導方法を検討する機会をもつ。

<響き合う心>

認め合い、思いを進んで伝え
合う子

- 人とのふれあい、関わりの中で、時と場に
応じた気持ちのよい受け答え（言葉遣い）
と挨拶、返事ができる。
 - ・教職員の肯定的評価が、A：80%以上
 - ・児童アンケートで（いつもしている）
A：80%以上（言葉遣い）
A：80%以上（挨拶）
A：80%以上（返事）
- いじめや不登校の未然防止、早期発見・即
時対応
 - ・教職員の肯定的評価が、A：80%以上
- 【そのために】（詳細は別紙参照）
- SSTを実践し、好感的なコミュニケー
ション方法を学ばせる。
- 時と場に応じた気持ちのよい受け答え（言
葉遣い）と挨拶、返事について、懇談会や
便りなどを通じ、保護者に話題提供し連
携を図る。
- 学級や集会活動で、人権尊重の精神を大切
にした、互いのよさを認め合う場を設定
し、自己肯定感・自己有用感を育む。（良
かったところを伝え合う・ハートカード・
メッセージなどの活用）
- すばい情報公開と校内委員会の実施。

<健康な体>

進んで運動し、健康で規則正
しい生活習慣を身に付ける子

- 児童が、自分の目標を立て、それに
向かって努力を続け、技能・体力の
向上を実感する。
（水泳、持久走、クロスカントリース
キー、縄跳び）
- ・児童アンケートや振り返りカードな
どの肯定評価が、
A：85%以上
- メディア接触コントロールができて
いる児童
- ・児童アンケートでできている評価が
A：75%以上
- 【そのために】（詳細は別紙参照）
- 自分の目標を立て、自己評価や相互
評価をして、自分や他者の成長を認
め合える活動を設定する。
- 体育イベントの定期的な実施。
- 「GGアップ週間」の前に、家庭で
決めたルールを確認し、保健指導を
実施する。
- 発育測定時の保健指導を充実させる。
- 生活習慣改善について家庭、地域への
啓発を図る（学校便り、保健便り）。

【家庭、PTAとの連携】 あいさつ、ていねいな言葉づかい、家庭学習（学年×10分）、メディアコントロールデー
メディア接触コントロール、GGアップ週間、読書、早寝・早起き

【地域との連携】「学校運営協議会」「学校支援地域本部（はなさき本部）」を中核とした地域づくりへの参画・学社融合
①地域学習 ②教科学習 ③読書活動 ④交流体験 ⑤本物体験 ⑥環境整備 ⑦安心安全 ⑧伝統文化の継承 <連携8視点>

「つながり」の中で育てる大崎の子どもたち

おお（大きく） さ（咲かそう） き（希望の花）

第2次南魚沼市教育基本計画
共に学び、共に創る
「学びの郷 南魚沼」